



各作物の栽培・学習内容

栽培物	綿	藍	さつまいも(尼いも)
ねらい	江戸時代には上質な綿の産地だった尼崎で実際にワタを栽培し、収穫したワタから昔の道具を使って糸を紡ぐ工程を体験して、地域のかつての暮らしを学ぶ。	明治期以前の主要な染め手法であり、戦国時代以降には尼崎でも盛んに行われたことが明らかな藍染めを実際に体験し、地域の歴史や暮らしを学ぶ。	江戸時代後期から尼崎の名物として栽培され、約75年前に姿を消した「尼いも」として栽培されていた品種のさつまいもを栽培し、地域の歴史にふれる。
種・苗	ワタ(アジア綿)の種120粒程度	藍の種100粒程度または苗50本程度	苗20本程度
栽培場所	1クラス1区画の畑又は花壇(2~3坪) …日当たりがよく、水はけがよいところ ※鉢植えやプランターでも可能です。	1クラス1区画の畑又は花壇(2~3坪) …日当たりがよく、水はけがよいところ ※種からの場合は、最初に苗床に種をまき、生育後、畑又は花壇に移植します。	1クラス1区画の畑又は花壇(2~3坪) …日当たりがよく、水はけがよいところ ※事前に畑をよく耕して畝立てをしておいてください。
栽培時期	種まき:5月中旬~下旬 開 花:7月上旬~10月頃 収 獲:9月下旬~11月頃	種まき:3月下旬~4月中旬 移 植:5月下旬~6月下旬 収 獲:7月中旬~9月頃	苗植え:6月以降 収 獲:10月~11月頃
学習内容例	栽培と観察 …学校で継続的に実施 ワタについて学習(9月~3月) …綿つみ体験⇒9月以降 …ワタから糸を紡ぐ工程を学ぶ(出張授業で体験や実演見学または映像・道具貸出) ⇒10月~3月	栽培と観察 …学校で継続的に実施 藍染めの歴史について学習 …藍染め体験の事前学習(PPT教材あり) 藍染め体験 …生葉叩き染⇒7月下旬 …乾燥葉染め(出張授業)⇒9月以降、温暖期	栽培と観察 …学校で継続的に実施 尼いもの歴史・特徴、栽培方法についての学習 …DVD教材貸出有 ※学芸員の出張授業はありません
備考	ふとん綿、ブルーシート(あれば)などが必要です。	染め素材(絹や綿布)、薬剤(還元剤等)、バケツ・洗面器等が必要です。	DVD教材の貸出希望は別紙5を提出してください。
その他	糸紡ぎや藍染体験学習に学芸員とボランティアが出張します。出張授業を実施しない場合も、学習に活用するプリント(原稿)や映像、糸車などの道具を貸し出します。 ※事前調整の上、お申し込みください(別紙3・4)		